



2022年3月号(2022年2月集計)

INDB 発行市場レポート(抜粋版)

2022年3月15日

PRONEXUS
GROUP

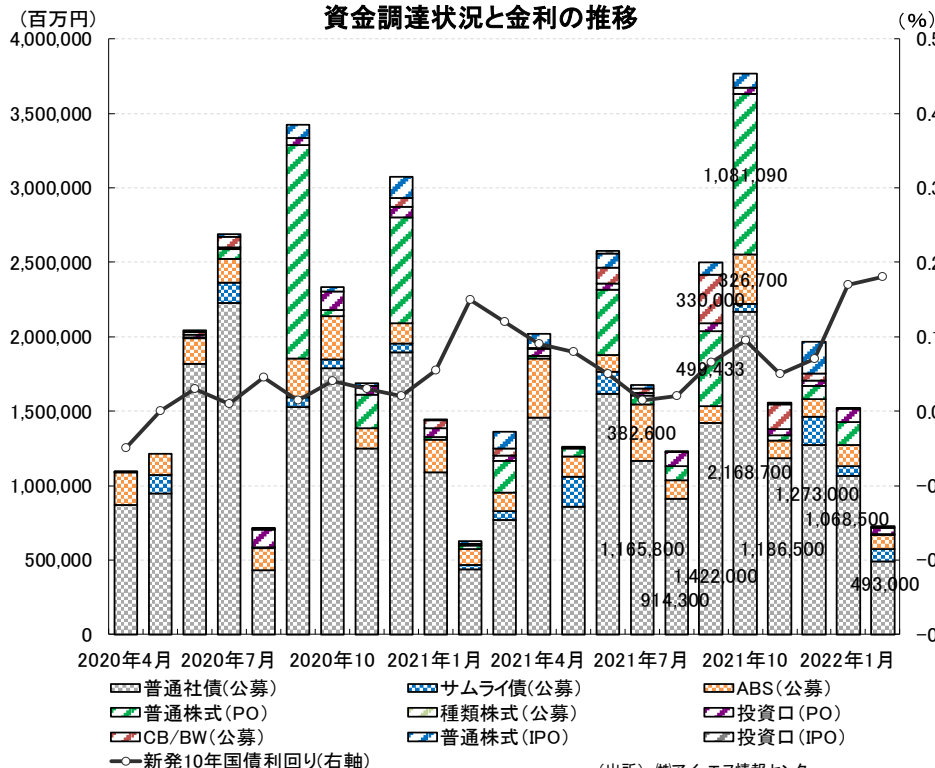
ING

株式会社 アイエヌ情報センター
I-N INFORMATION SYSTEMS, LTD.



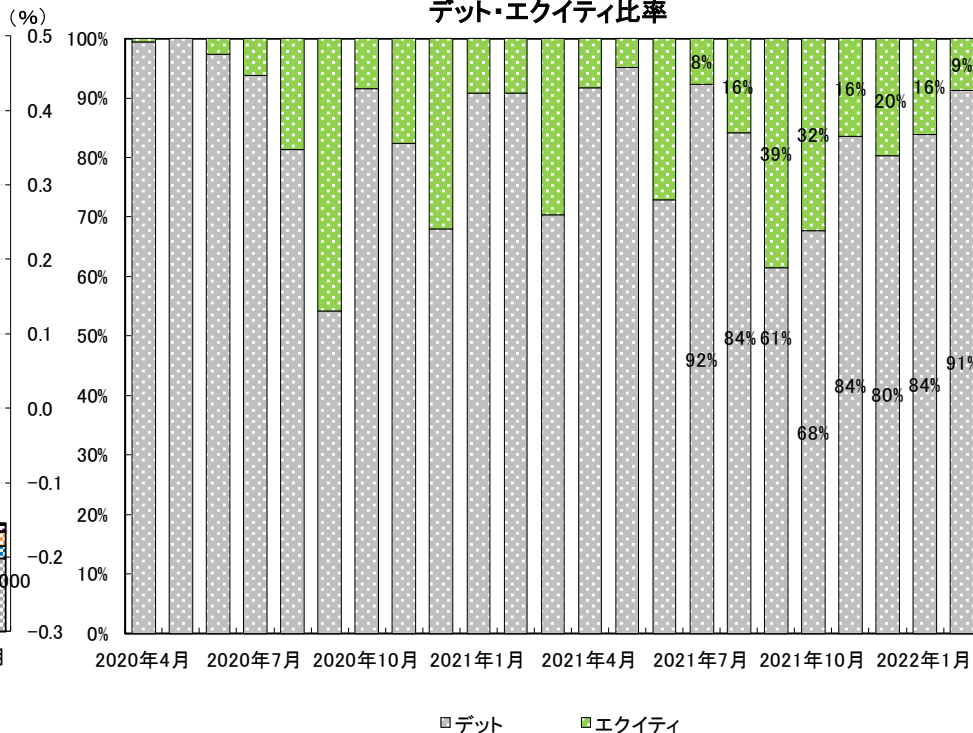
1. 資金調達状況(全体)

資金調達状況と金利の推移



(出所) ㈱アイ・エヌ情報センター
日本相互証券㈱「主要レート推移」

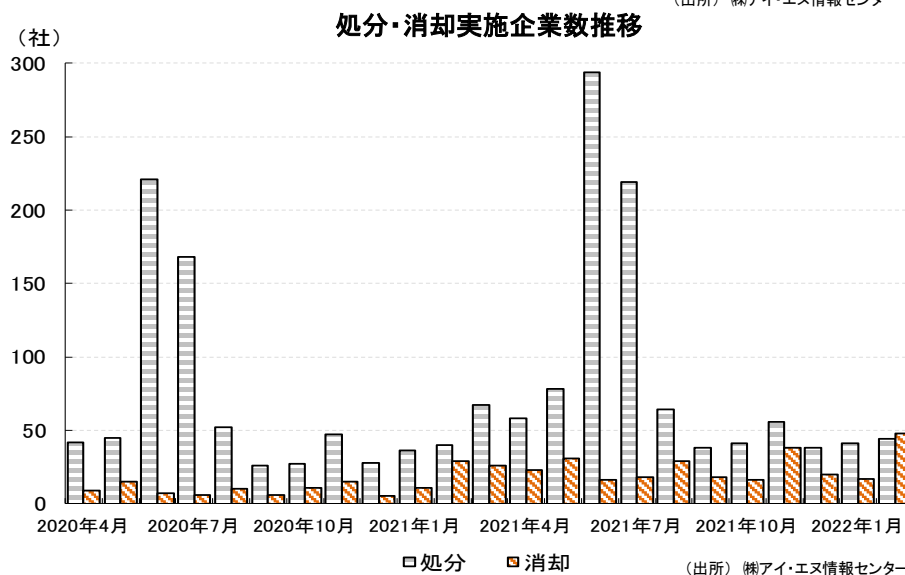
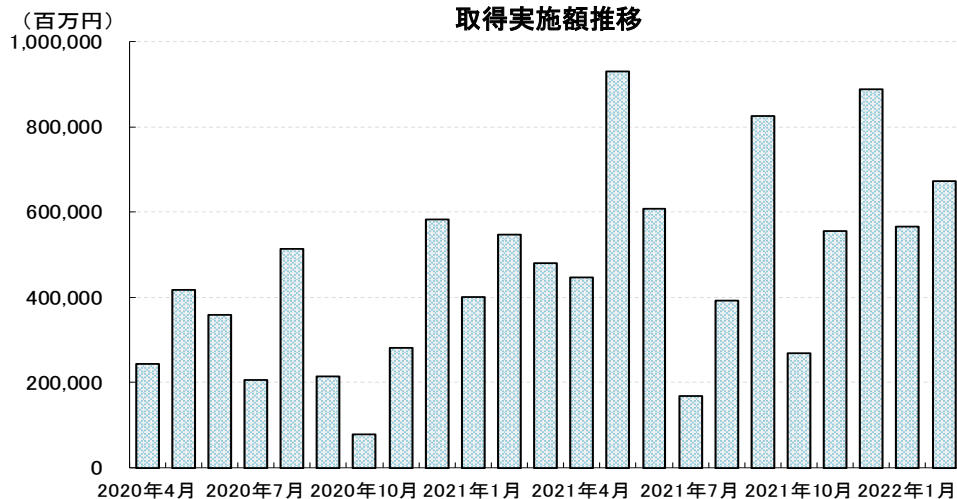
デット・エクイティ比率



(出所) ㈱アイ・エヌ情報センター

- ・資金調達は、前年同期比1,011億円増(16.1%増)、前月比7,865億円減(51.8%減)の7,305億円となりました。
- ・デット・エクイティ比率は、デット91%、エクイティ9%となりました。
- ・新発10年国債利回りは、前月末より0.01%上昇し0.18%となりました。0.18%を超えるのは6年2ヶ月ぶりとなりました。(参考 2015年12月:0.27%)

2. 自己株式



自己株式買付総額ランキング(2022年2月)

(出所) ㈱アイ・エヌ情報センター

順位	発行体	金額 (百万円)	株数
1	ソフトバンクグループ	86,324	16,613,800
2	日本電産	40,257	4,000,000
3	三菱UFJフィナンシャル・グループ	34,690	50,606,100
4	トヨタ自動車	31,716	13,811,400
5	オリンパス	28,199	11,959,100

※公表日ベース

- ・取得実施額は、前年同期比1,247億円増(22.8%増)、前月比1,065億円増(18.8%増)の6,719億円となり、2月単月の取得実施額としては、過去最高額となりました。

(参考 2016年2月:6,624億円)

- ・消却実施企業数は48社となり、過去最高企業数となりました。

(参考 2002年3月:45社)

※【自己株TOB】公開買付中の価格未定案件:大村紙業(3953)、加藤産業(9869)

このレポートのクライテリアについて

集計カテゴリー	普通社債:	公募で発行された一般事業債、電力債(10電力+東京電力パワーグリッド)、銀行債、投資法人債を対象に集計。自社債を含む。公的資金発行、国債、政府保証債、地方債、財投機関債を除く。
	サムライ債:	公募案件を対象に集計。Tokyo PRO-BOND Market上場銘柄を含む。
	証券化商品(ABS):	国内公募ABS、サムライ公募ABS、財投機関国内公募ABSを対象に集計。
	エクイティ:	普通株式・投資口・種類株式の公募・売出(OA含む)と転換社債型新株予約権付社債(50名以上の募集)を対象に集計。株主割当・第三者割当・ブロックトレードを除く。
	IPO:	普通株式・投資口の新規公開案件の公募・売出(OA含む)を対象に集計。
	第三者割当:	普通株式・投資口・種類株式・新株予約権・転換社債型新株予約権付社債を対象に集計。ストックオプションを除く。
	自己株式:	普通株式を対象に集計。金庫株解禁以降(2001年10月1日商法改正)を対象に集計。
集計方法:	額面で集計。 デットは日本国内で発行された案件のみを集計。エクイティは日本の国内企業が国内又は海外で発行した案件を集計。5社(5銘柄)以降同順位の場合は、その他に含まれる場合があります。 各計数ごとに四捨五入しているため、計において符合しない場合があります。	
主幹事リーゲテーブル:	主幹事の引受額比率で集計。ただし、引受額が不明なものは主幹事数で按分して集計。 金融機関名称は、2022年2月28日時点の名称。 主幹事は弊社が設定したグループ名で表示。集計は、国内外の実績を合算。	
集計対象期間:	P.1 2022年2月28日までに条件決定又は価格決定したものを集計しています。 P.2 2022年2月28日までに適時開示されたものを公表日ベースで集計しています。	



本内容についてのお問い合わせ

(株)アイ・エヌ情報センター

E-mail: support@indb.co.jp

<https://www.indb.co.jp/>



公式 Twitter を開設しました！

<https://twitter.com/indbgraphreport>



最新の経済指標やファイナンス情報などを【経済グラフ】や【レポート】など、ビジュアルな形で分かりやすくご紹介します。